

労基協だより

くわなま



題字：山本初代会長

7月号

発行人  
桑名労働基準協会  
桑名市中央町3-23

第 104 号

令和 4 年 7 月 1 日 発行

編集委員 西 祐一(桑名精工株)  
出口 滋樹(㈱ADEKA)  
梅原 剛(四日市監督署)  
渡邊 文孝(協会事務局)



ご挨拶

桑名労働基準協会

会長 山本 重雄

会員の皆様方におかれましては、日頃から当協会の事業運営に格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染状況は未だに収束点が見えてこない状況ではありますが、第3回目のワクチン接種も進んできており、3年ぶりに規制のないGWを過ごすことができました。皆様が以前どおりの生活を取り戻せる日が1日も早く訪れることを願って止みません。

経済界においては、感染対策と社会経済活動を両立させていく中で、ロシア軍によるウクライナ侵攻に伴う世界経済への様々な影響による半導体不足などの部品供給制約や原材料価格高騰などがより一層強まる懸念があり、企業活動への下押し圧力が強まれば、景気持ち直しのテンポは弱まる、という見方も取りざたされております。

会員事業場の皆様の中には経済面に加え、労務管理にも大きな影響を受けておられる方々も多いと存じます。

従業員を新型コロナウイルス感染から守り、労働条件を確保し、雇用を継続する為、それぞれの職場の実情に応じた工夫・取り組みが必要です。

そのためには基本となる安全・安心かつ衛生的な職場環境の整備が不可欠です。

当協会では、本年度も引き続き、会員の皆様により一層の安全で安心な職場づくりに寄与するための協会運営に努めてまいります。

また、三重労働局・四日市労働基準監督署が行う行政施策の円滑な運用のお手伝いができますよう努力をしてみたいと考えております。今後も、皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本年も7月1日より7日まで第95回全国安全週間が実施されます。



本年度のスローガンは、『安全は 急がず焦らず怠らず』となっており、「産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着」を目的としています。

会員の皆様におかれましては、この全国安全週間を契機として、安全衛生管理体制の確立、安全に係る知識や労実施等に加え、事業者・労働者双方が労働災害防止のための基本ルールを徹底し、それらを遵守・実行するための時間的・人力的余裕のある業務体制を構築し、より一層安全衛生活動を推進させ、事業場における安全意識や安全対策について今一度見直しを行うこと等により、従前以上の労働災害防止対策に努めていただければ幸いに存じます。

今後とも、皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 令和 4 年度全国安全週間を迎えて

四日市労働基準監督署

署長 **松田 滋**

桑名労働基準協会の会員の皆様におかれましては、日頃から当署の行政運営に格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、3年目となった新型コロナウイルス感染症への対応も、ワクチン接種が進み、これまでの感染拡大防止のための対策一辺倒から、ようやく社会経済活動の両立といった動きに移行しており、今後、早々にコロナ対策から抜け出せるよう期待するところです。

一方で、ロシア軍のウクライナ侵攻により世界情勢は冷戦以来ない不安定な状況が心配されます。沖縄の本土復帰後 50 年となる本年、戦争により人命を蔑ろにする様々な悲劇が起きるとは想像もしていませんでした。

新型コロナウイルスとの闘いにもまして早期に終結への道筋を見出すため、知恵を集めてもらいたいと願うばかりです。

さて、本年も、全国安全週間が開催されます。

全国安全週間は昭和 3 年に初めて実施されて以来、「人命尊重」の理念のもと一度も中断することなく続けられ、今年で 95 回目を迎えます。本年度のスローガンは、『安全は 急がず焦らず怠らず』となっており、高年齢労働者の労働災害や、転倒や腰痛といったいわゆる行動災害が顕著に増加しており、これらの災害を減少させるため労働災害防止のための基本ルールを守り、これを実行するための時間的・人力的に余裕を持った業務体制の構築が重要であることから定められたものです。

当署の労働災害の発生状況は、本年、休業 4 日以上之死傷災害は、5 月末日時点で 263 人と昨年の同時期と比べて 43 人の増加となっており、災害の主な要因はまさに、この転倒災害によるものであり、特に高年齢労働者の転倒においては治癒までに長期の休業を要し、また後遺障害を残す重篤な災害も発生しております。

このため当署では、本年度の重点事項として、転倒災害防止に歯止めをかけるべく、「みえきた STOP! 転倒災害プロジェクト 2022」と銘打って、各事業者において転倒災害防止のための取組をお願いしているところです。

特に当署職員が発案した「転ばぬ先の杖 48」を活用いただき、参加型の転倒防止のための具体的な安全対策の取組（参加受付 7 月末日までを予定）を促すこととしております。

ぜひ、会員の皆様におかれては、この 48 の杖（方法）を御覧いただき、事業所での取組の一助にさせていただきますようお願いいたします。

このほか、コロナ禍の影響を受け事業者間での安全に関する情報交換や交流が困難となっていることが懸念されるため、管内の製造業を中心に安全スタッフの交流の場を新たに当署に設置することを検討しておりますので、設置の際には参加を御検討いただければと考えております。

最後に、貴協会並びに会員企業の益々の発展を祈念して、安全週間を迎えてご案内を兼ね挨拶とさせていただきます。

## みえきたSTOP!転倒災害プロジェクト2022 ～転ばぬ先の杖48～

ご存じですか？

実は、労働災害の原因で最も多いのは転倒です。

休業4日以上労働災害のうち転倒によるものが約2割を占めています。

四日市労働基準監督署では、「みえきた STOP! 転倒災害プロジェクト2022 ～転ばぬ先の杖48～」と題して転倒予防に注力した取り組みを推進しています。

### 当署管内の転倒災害の特徴※1

- ① 転倒でケガをした人のうち約7割が50代以上です。
- ② 転倒でケガをした人のうち約4割が1か月以上仕事を休んでいます。
- ③ 女性の労働災害のうち約4割を転倒が占めています。

### 転倒災害を防ぐために

- ① 転倒災害事例を分析し作成した転倒予防の48の方法「転ばぬ先の杖48」を活用しましょう！  
「転ばぬ先の杖48」の例) 敷地内の床面の凸凹は補修する  
床が水で濡れたらすぐに拭き取る等
- ② 転倒災害ゼロを目指して、転倒予防リレーにチャレンジしましょう！  
(参加締め切り7月末日予定)  
詳細は協会ホームページにてご確認ください。

## 熱中症予防対策 (STOP!熱中症 クールワークキャンペーン) について

職場における熱中症予防対策の一層の推進を図るため、5月から9月まで「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」を実施しています。職場での熱中症予防に取り組みましょう！

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。



## 歯科健康診断結果報告にかかる省令改正のお知らせ

労働安全衛生規則第48条により歯科健康診断を実施する義務のある事業者について、その使用する労働者の人数にかかわらず、歯科健康診断を行ったときは、遅滞なく、歯科健康診断の結果の報告を「有害な業務に係る歯科健康診断結果報告書(様式第6号の2)」により、所轄労働基準監督署長に行わなければならないことと改正されました。

改正省令は、令和4年10月1日より施行されます。

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。



# 令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上死傷者数）

四日市労働基準監督署  
令和4年5月末日現在

業種	年別	令和3年		令和4年		対前年比			
		死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡		死傷	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
合計		3	220	1	263	-2人	-66.7%	+43人	+19.5%
製造業	食品		13		21			+8人	+61.5%
	繊維工業		1		2			+1人	+100.0%
	衣服その他の繊維		1					-1人	-100.0%
	木材・木製品		1		2			+1人	+100.0%
	家具・装備品				1			+1人	
	パルプ・紙加工品	1	1			-1人	-100.0%	-1人	-100.0%
	印刷・製本		1					-1人	-100.0%
	化学工業		5	1	5	+1人		±0人	±0.0%
	窯業土石製品		9		3			-6人	-66.7%
	鉄鋼業			3		3		±0人	±0.0%
	非鉄金属			1				-1人	-100.0%
	金製品			8		11		+3人	+37.5%
	一般機械器具			3		10		+7人	+233.3%
	電気機械器具			4		6		+2人	+50.0%
	造船業					1		+1人	
造船業以外の輸送用機械等			4		5		+1人	+25.0%	
電気・ガス・水道業									
自動車整備業・機械修理業			1		2		+1人	+100.0%	
上記以外の製造業			5		3		-2人	-40.0%	
小計		1	61	1	75	±0人	±0.0%	+14人	+23.0%
鉱業	採石業				1			+1人	
	上記以外の鉱業								
小計					1			+1人	
建設業	土木工事		9		9			±0人	±0.0%
	木造家屋建築工事		1					-1人	-100.0%
	木造家屋以外の建築工事	1	14		11	-1人	-100.0%	-3人	-21.4%
	その他の建設業		6		7			+1人	+16.7%
小計		1	30		27	-1人	-100.0%	-3人	-10.0%
運貨物交通業	旅客運送業		1		3			+2人	+200.0%
	道路貨物運送業		39		47			+8人	+20.5%
	港湾運送業		1		1			±0人	±0.0%
	上記以外の運輸業		3		5			+2人	+66.7%
	小計			44		56			+12人
第一次産業	林業								
	農業・畜産業		6		4			-2人	-33.3%
	水産業								
小計			6		4			-2人	-33.3%
その他の事業	商業	小売業	1	24	27	-1人	-100.0%	+3人	+12.5%
		うち新聞販売業	1	3	4	-1人	-100.0%	+1人	+33.3%
	上記以外の商業				15			+15人	
	通信業	社会福祉施設		8	13			+5人	+62.5%
		医療保健業・その他		14	2			-12人	-85.7%
	接客娯楽業	旅館業		1				-1人	-100.0%
		飲食店		8	7			-1人	-12.5%
		ゴルフ業		2	4			+2人	+100.0%
		上記以外の接客娯楽業		1	2			+1人	+100.0%
	清掃業	ビルメンテナンス業		4	1			-3人	-75.0%
		産業廃棄物処理業		3	7			+4人	+133.3%
		上記以外の清掃・と畜業		2	2			±0人	±0.0%
	警備業		5	5			±0人	±0.0%	
	上記以外の事業			6	14			+8人	+133.3%
	小計		1	79		100	-1人	-100.0%	+21人

資料出所 四日市労働基準監督署「死亡災害報告・労働者死傷病報告」

注：死亡者数は内数であらわしたものの。新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害（令和4年195人、令和3年52人）を除く。

# 令和4年1月～令和4年5月 死亡災害発生状況

四日市労働基準監督署  
令和4年5月末日現在

No.	発生月	業種	被災者		事故の型	起因物	発生状況
			職種	年齢(年代)			
1	4月	その他の有機化学工業 製品製造業	製造業	20代	墜落・転落	はしご等	被災労働者は、定修工事の完了した反応器の頂部マンホール閉止作業前に、内部確認のために縄梯子を使用し入槽していた。反応器底部の確認後、地上に戻るために縄梯子を上っていたところ、被災者は反応器底部より約10mの高さから槽内に墜落した。

# 事業場の紹介

## NTN株式会社 精密樹脂製作所

### 事業場の紹介

NTN株式会社は軸受を主力商品としており、金属を扱っているとお考えの方も多いですが、当製作所は耐熱性、耐摩耗性に優れるエンジニアリングプラスチックと呼ばれる高機能性樹脂に充填剤を加えて混合し、様々な特性を付加した樹脂材料を用いて自動車から一般事務機分野まで幅広い用途の樹脂製品を製造しています。

私たちの商品は、エネルギーロスを低減することでCO2排出削減に貢献するものであり、当製作所の従業員は脱炭素社会の実現に向けたもの造りに取り組んでいます。

当製作所は1965年に「洋バア・ルーロン工業株式会社」として、桑名市にある桑名製作所の敷地内に設立されました。その後、現在の東員町へ移転し、2018年にはNTN株式会社と合併し、現在の「精密樹脂製作所」となりました。当製作所は、これまでISO14001、ISO9001、IATF16949と様々な認証資格を取得し、18年度にはISO45001/JIS Q 45100を取得し、安全・環境・品質に取り組み今日に至っております。

昨年10月には「一般社団法人三重県労働基準協会連合会長表彰 安全衛生優良事業場賞」を表彰いただきました。今後も活発な安全衛生活動を推進し、当製作所で働くすべての人が安全・安心で働ける職場環境づくりに努めてまいります。

### 所在地

〒511-0243  
三重県員弁郡東員町大字穴太970



## 株式会社神戸製鋼所 大安製造所

### 事業場の紹介

(株)神戸製鋼所大安製造所は、アルミニウム・マグネシウム合金製品の製造拠点です。1937年に門司工場(福岡県)からマグネシウム casting 部門を、神戸工場(兵庫県)からアルミニウム鍛造部門を分離して、航空機用 casting 製品の専門工場として名古屋工場(愛知県)を設立し、1995年にいなべ市大安町へ移転しました。

工場内には、メカニカル鍛造・油圧鍛造・砂型 casting ・機械加工の専門ラインを有しています。メカニカル鍛造では自動車用サスペンション部品を、油圧鍛造では航空機・鉄道車両・IT 関連部品を、砂型 casting では航空機用 casting 品を、機械加工では半導体・液晶製造装置部品を製造しており、アルミニウム・マグネシウムの casting ・鍛造品および機械加工製品のご要望に幅広くお応えしています。

また、旧名古屋工場時代の航空機部品製造で培われた製造技術・ノウハウの蓄積を元に、最新の設備から生まれる高精度、高品質な製品群は、幅広い分野から厚い信頼を得ています。

自動車分野、航空機分野、半導体・液晶分野などにおいて、ますます高まる高品質製品のニーズに、私たちはこれからも確実にお応えしていきます。

### 所在地

大安製造所：  
〒511-0284  
三重県いなべ市大安町梅戸1100番地  
(本社：〒651-8585  
兵庫県神戸市中央区  
脇浜海岸通2-2-4)



### 我が社のすこやかさん



社名 NTN株式会社 精密樹脂製作所  
氏名 山本 宗一郎  
星座 牡羊座  
血液型 B型  
趣味 野球  
座右の銘 不撓不屈

### 我が社のすこやかさん



社名 株式会社神戸製鋼所 大安製造所  
氏名 高見 悠希  
星座 おうし座  
血液型 A型  
趣味 釣り  
座右の銘 努力は必ず報われる。

## 講習会等のお知らせ

### 1. 講習教育等

- (1) KYT実践研修  
7月1日(金) ヤマモリ体育館
- (2) クレーン運転業務特別教育  
＜学科＞7月8日(金) 柿安シティホール  
＜実技＞7月10日(日) 日立金属ファインテック(株)桑部工場
- (3) フルハーネス型墜落制止用器具使用業務特別教育  
7月12日(火) ヤマモリ体育館
- (4) 玉掛技能講習(クレーン協会主催)  
＜学科＞7月25日(月)・27日(水)桑名メディアライヴ  
＜実技＞7/28(木)・29(金)・8/1(月)の内1日 津市
- (5) 特定粉じん作業従事者特別教育  
8月5日(金) ヤマモリ体育館
- (6) 自由研削用といしの取替え等業務特別教育  
9月3日(土) 扶桑工機(株)
- (7) 産業用ロボット業務(教示)特別教育  
＜学科＞9月9日(金) ヤマモリ体育館  
＜実技＞9月10日(土) (株)デンソー大安製作所
- (8) 職長等教育(建設業を除く)  
9月12日(月)・13日(火) ヤマモリ体育館
- (9) フォークリフト運転技能講習(陸災防主催)  
＜学科＞9月15日(水) 北部輸送サービスセンター(四日市市)  
＜実技＞9月18～29日の内3日 北部輸送サービスセンター
- (10) 低圧電気取扱業務特別教育  
9月16日(金) ヤマモリ体育館
- (11) ガス溶接技能講習(三重労働基準協会連合会主催)  
＜学科＞10月7日(金) 柿安シティホール  
＜実技＞10月8日(土) ポリテクセンター三重(四日市市)
- (12) アーク溶接等業務特別教育  
＜学科＞10月21日(金) 柿安シティホール(予定)  
＜学科・実技＞10月22・23日 日立金属(株)桑名工場
- (13) クレーン運転業務特別教育  
＜学科＞11月4日(金) ヤマモリ体育館  
＜実技＞11月6日(日) 日立金属ファインテック(株)桑部工場
- (14) 自由研削用といしの取替え等業務特別教育  
11月12日(土) 扶桑工機(株)
- (15) 産業用ロボット業務(教示)特別教育  
＜学科＞12月2日(金) ヤマモリ体育館  
＜実技＞12月3日(土) (株)デンソー大安製作所
- (16) 職長等教育(建設業を除く)  
12月12日(月)・13日(火) ヤマモリ体育館

# 桑名労働基準協会 定時総会の開催

令和4年度事業計画及び収支予算が承認される



令和4年5月27日(金)、桑名市内「柿安シティホール小ホール」において  
 三重労働局労働基準部長 片野 圭介 様  
 四日市労働基準監督署長 松田 滋 様  
 桑名商工会議所専務理事 森下 充英 様  
 三重労働基準協会連合会専務理事 山中 茂宏 様  
 のご臨席の下、令和4年度の定時総会が開催されました。  
 令和2年度・3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により小規模開催を余儀なくされ、3年ぶりに通常開催が可能となりましたが、会員の皆様のご配慮により、約40名と例年に比べ少人数での開催となりました。  
 議事として、令和3年度の実施事業及び収支決算、令和4年度の事業計画案及び収支予算案が審議され、全て承認されました。  
 なお、令和3年度収支決算及び令和4年度収支予算は右の表のとおりです。

## 部会委員に感謝状を贈呈

令和4年度定時総会において、当協会の部会委員として協会活動に永年ご協力いただいた次の5名の方々に対し、山本会長から感謝状が贈呈されました。

辻内鋳物鉄工株式会社  
鷲野 隆一 様



長島観光開発株式会社  
竹市 昭 様



北勢運送株式会社  
井上 敏幸 様



株式会社旭コンクリート  
杉山 保 様



株式会社神戸製鋼所 大安製造所  
吉川 修 様



## 令和3年度決算及び令和4年度予算

決算 自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日  
予算 自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

〈収入の部〉 (単位：円)

科 目	項 目	令和3年度 決 算 額	令和4年度 予 算 額	差 引 増 減
1 会 費	会 費	7,326,786	7,200,000	△ 126,786
2 事業収入		6,998,899	6,960,000	△ 38,899
	講習会収入	6,612,768	6,600,000	△ 12,768
	取次手数料	205,581	200,000	△ 5,581
	事務取扱費	180,550	160,000	△ 20,550
3 繰 越 金		1,044,855	2,317,842	1,272,987
4 雑 収 入		108,668	100,000	△ 8,668
	5 繰入金	1,500,000		△ 1,500,000
	合 計	16,979,208	16,577,842	△ 401,366

〈支出の部〉 (単位：円)

科 目	項 目	令和3年度 決 算 額	令和4年度 予 算 額	差 引 増 減
1 事 務 費		10,409,680	10,241,080	△ 168,600
	俸 給	4,458,500	4,320,000	△ 138,500
	諸 給	4,181,443	4,190,000	8,557
	旅 費	107,102	110,000	2,898
	退 職 掛 金	352,060	376,080	24,020
	管 理 費	724,044	730,000	5,956
	備品消耗品費	385,014	250,000	△ 135,014
	通 信 費	169,690	230,000	60,310
	渉 外 費	31,827	35,000	3,173
2 会 議 費	会 議 費	167,408	400,000	232,592
3 一 般 事 業 費		956,273	1,310,000	353,727
	表彰安全衛生大会	222,964	500,000	277,036
	研 修 費	0	0	0
	広 報 費	124,080	250,000	125,920
	安全衛生諸費	352,120	300,000	△ 52,120
	用紙配布費	257,109	260,000	2,891
4 講習教育事業費	講習会支出	2,702,407	3,600,000	897,593
5 連合会会費		366,000	366,000	0
6 繰入金返済費		0	0	0
7 予 備 費		0	660,762	660,762
	合 計	14,601,768	16,577,842	1,976,074

△印は減額を示す

## 令和4年度 協会会費納入のお願い

本年5月27日(金) 開催の定時総会において承認を得ました事業計画に基づき、会員の皆様の立場に立った適正かつ効果的な事業活動の推進に努めてまいります。



つきましては、別途ご通知させていただきましたとおり、令和4年度協会会費の速やかなご納入をよろしくお願い申し上げます。

人も、会社も、もっと元気に！

**中退共済制度**

◆掛金の一部を国が助成  
 ◆掛金は全額非課税。手数料も不要  
 ◆外部独立型なので管理が簡単  
 ◆パートさんの加入もOK

詳しくはホームページへ

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部  
 TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211